



妙見山の各施設が生まれ変わります！

《愛称「妙見の森」としてリニューアル！》

ケーブル黒川駅～リフト妙見山駅間一帯のエリアは「妙見の森」という愛称で生まれ変わります。今回、来る3月16日（土）のケーブル・リフト営業再開にあわせ、「妙見の森」エリア内の主要な施設のリニューアルオープンを行い、これを機に、よりお客様に楽しく快適に過ごしていただけるよう、今後も新たな魅力を創出してまいります。

また、「妙見の森」の玄関口となる能勢電鉄の妙見口駅も併せてリニューアルオープンを行います。概要は下記のとおりです。

記

1. 「妙見の森」の愛称およびリニューアル内容

（1）「妙見の森」の愛称

ケーブル黒川駅～リフト妙見山駅間一帯のエリアの愛称を、豊かな緑の自然をイメージする「森」を使用して、お客様により親しみを持っていただくため、「妙見の森」とネーミングいたします。エリア全体の愛称のネーミングに伴い、主要な施設、場所の名称も併せて変更いたします。

旧名称	新名称
妙見ケーブル	→ 妙見の森 ケーブル
妙見リフト	→ 妙見の森 リフト
妙見山クッキングセンター	→ 妙見の森 バーベキューテラス
妙見の水広場	→ 妙見の森 ふれあい広場
妙見の水広場前（リフト停留所）	→ ふれあい広場（リフト停留所）

（2）「妙見の森」のリニューアル内容

① 「妙見の森ケーブル」黒川駅の外観の改装

「妙見の森ケーブル」黒川駅の外観を、開業当時のレトロな雰囲気を持つ外観に改装いたします。

② 「北摂里山博物館ビジターセンター（里山コーナー）」を新設

「日本一の里山」（※1）と言われている兵庫県川西市黒川地区をはじめ、北摂地域の里山について知ることができる「北摂里山博物館ビジターセンター（里山コーナー）」を兵庫県阪神北県民局と連携して「妙見の森ケーブル」黒川駅構内に新設いたします。

③ 「妙見の森リフト」ふれあい広場付近に「展望台」「かわらけ台」を設置

「日本一の里山」と言われている兵庫県川西市黒川地区の原風景および自然を一望でき

る「展望台」と、出会い・開運などの願いを掛けて素焼きの皿を投げる（かわらけ投げ）ことができる「かわらけ台」を新設いたします。

④ウッドデッキ調の休憩スペース設置

「妙見の森ふれあい広場」にある軽食店「味彩」（平日は無料休憩所として開放）の前に、開放的な癒しと安らぎの休憩スペースを設置いたします。

⑤「妙見の森バーベキューテラス」施設リニューアル、新メニューの設定

屋根付きバーベキューコーナーの一部にテーブル席を新設し、仕切りのついた快適なスペースとしてお楽しみいただけます。

また、新たに「国産牛上バラセット」「お子様バーベキューセット」を導入するなどメニューの充実をはかります。

(3) 営業再開

冬期休業中の妙見の森ケーブル・リフト、妙見の森バーベキューテラスは、名称も新たに2013年3月16日（土）より営業を再開いたします。

当日は、妙見の水広場において「椎茸の菌入れ体験」「野草の天ぷら無料プレゼント」等のイベントを実施いたします。詳細は別途お知らせいたします。是非ともケーブル・リフトをご利用の上、清らかな北摂里山の自然およびリフレッシュした各施設をご満喫下さい。

※1： 里山とは薪炭の生産を目的として定期的に伐採、利用される二次林の事で、妙見山のふもとにある兵庫県川西市黒川地区の里山は、平安時代にさかのぼるといわれる【歴史性】、本来の里山景観が今も生きている【景観性】、独特な形状の台場クヌギが維持されている【文化性】、クヌギ林に昆虫が群衆している【生物多様性】の4つの特徴が揃っていることから世界に誇るべき「日本一の里山」と言われています。

2. 能勢電鉄「妙見口駅」のリニューアル内容

妙見の森をはじめ、里山景観の残る大阪府豊能郡豊能町吉川地区や兵庫県川西市黒川地区への玄関口である妙見口駅の駅舎を改装し、2013年3月16日（土）より観光やハイキングのお客様をお迎えいたします。

●能勢電鉄ホームページ <http://noseden.hankyu.co.jp>

お客様からのお問い合わせ・お申し込み先

◇営業関係

能勢電鉄株式会社 鉄道事業部鉄道営業課 TEL 072-792-7716
(平日9:00~17:30)

◇整備関係

能勢電鉄株式会社 鉄道事業部土木課 TEL 072-792-7316
(平日9:00~17:30)

【ニュースリリース配布先】 青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、関西レジャー記者クラブ
川西市政記者クラブ、豊中記者クラブ

報道機関からのお問い合わせ先

能勢電鉄株式会社 総務部総務人事課（広報担当） TEL 072-792-7200
(平日9:00~17:30)